

第1回

安全
研究

×

人材
育成

シンポジウム



将来に向けた原子力規制の基盤構築

原子力規制委員会では、原子力規制の基盤を維持・構築するため、安全研究と人材育成を実施しています。これまで行ってきた活動を広く情報発信し、更に将来に向けた基盤構築を進めるため、原子力規制委員会安全研究・人材育成シンポジウムを開催いたします。

第1回では、原子力規制委員会で行っている2つの補助事業(「原子力規制研究の強化に向けた技術基盤構築事業」と「原子力人材育成等推進事業」)の取り組みと東京電力福島第一原子力発電所事故に係る調査・分析の成果について、報告いたします。

開催日時 令和8年11月13日(金) 9:30～16:35

開催方法 会場とオンラインのハイブリッド開催

会場：東京都港区新橋1丁目12-9 新橋プレイス3階

ミーティングスペースAP新橋 会議室A・B

オンライン：Webex

申込方法 10月5日(月)から申込みを開始します。
(申込期限：令和8年11月6日まで)

<https://forms.cloud.microsoft/r/hCfcvgKZbv>



問合せ先

原子力規制委員会原子力規制庁 安全研究・人材育成シンポジウム事務局
E-mail: gijutsukiban_ka@nra.go.jp

 原子力規制委員会

第1回 安全研究・人材育成シンポジウム プログラム

9:30	開会挨拶 山中 伸介（原子力規制委員会委員長）
9:35	シンポジウム開催の趣旨 古金谷 敏之（原子力規制庁長官官房核物質・放射線総括審議官）
9:40	原子力規制研究の強化に向けた技術基盤構築事業の口頭発表 事業の概要説明 中島 徹夫（原子力規制庁長官官房規制基盤技術総括官） ①新たな技術や概念に対応した規制行政を支える技術基盤の構築に向けて 端 邦樹（日本原子力研究開発機構） ②核燃料廃棄物安全基盤研究拠点の創成 塚原 剛彦（東京科学大学） ③宇宙分野で培った安全評価手法の原子力への適用に関する研究 星野 伸行、横須賀 千鶴（有人宇宙システム）
11:05	ポスターセッション／ランチブレイク 技術基盤構築事業（日本原子力研究開発機構、東京科学大学、東京大学、長岡技術科学大学、有人宇宙システム） 原子力規制人材育成事業（北海道大学、静岡大学、茨城大学） 東京電力福島第一原子力発電所事故の分析（原子力規制庁） 環境放射線モニタリングから見た福島のこれまで・これから（原子力規制庁）
13:00	（特別企画セッション）東京電力福島第一原子力発電所事故の調査・分析 石川 大裕（原子力規制庁原子力規制部福島第一原子力発電所事故対策室）
13:25	原子力規制人材育成事業の口頭発表 事業の概要説明 渡邊 桂一（原子力規制庁長官官房人事課長） ①模型実験・数値解析の実施による自然ハザード・耐震に係る洞察力を涵養する人材育成 河井 正（東北工業大学） ②放射線リスクをマルチスケールで判断できる人材養成プログラム 磯辺 智範（筑波大学） ③地震、津波、火山等に関わる自然災害に対する原子力リスクアセスメントに資する人材育成プログラム 安江 健一（富山大学）
15:00	（パネルディスカッション）原子力規制に係る技術基盤構築と人材育成 ファシリテーター：杉山 智之（原子力規制委員会委員） パネリスト：補助事業者を含む5名程度
16:30	閉会挨拶 神田 玲子（原子力規制委員会委員）